## 編集方針

本レポートは、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様に、豊田合成グループへの理解を深めていただくことを目的に制作しました。豊田合成グループの中長期的な価値創造の戦略や取り組みをご紹介しています。編集にあたっては、IFRS財団が提唱する「統合報告フレームワーク」や、経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」、内閣府による「知財・無形資産ガバナンスガイドライン」などを参照し、簡潔で分かりやすい誌面づくりに努めています。財務情報・非財務情報に関するより詳細な内容につきましては当社Webサイトの株主・投資家サイトおよびサステナビリティサイトをご覧ください。

# 本レポートの位置づけ

#### 財務情報

Webサイト 株主・投資家情報 https://www.toyoda-gosei.co.jp/ir/



決算/有価証券報告書など

#### 非財務情報

Webサイト サステナビリティ https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/



環境/社会/ガバナンスなど

豊田合成レポート

https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/dl/



## 報告対象期間

2024年4月1日~2025年3月31日(開示内容の理解促進のため、 必要に応じ、過去の取り組みや直近の情報を記載しています)

## 報告範囲

原則として豊田合成株式会社、国内外の子会社および関連会社を合わせた豊田合成グループ58社を対象としています。(一部の項目は個々に範囲を記載しています)

#### 発行日

2025年9月(前回2024年10月、年1回発行)

## 用語集

ICE :Internal Combustion Engine (内燃機関) BEV :Battery Electric Vehicle (電気自動車) HEV :Hybrid Electric Vehicle (ハイブリッド車)

PHEV:Plug in Hybrid Electric Vehicle

(プラグインハイブリッド車)

FCEV: Fuel Cell Electric Vehicle (燃料電池車)

CASE:「Connected:コネクテッド」「Autonomous:自動運転」

「Shared & Service:シェアリング・サービス」 「Electric:電動化」の頭文字をとったもの

CN:カーボンニュートラル

CE : サーキュラーエコノミー

OEM:自動車業界では自動車メーカーのこと ADAS: Advanced Driver-Assistance Systems (先進運転支援システム)

## 免責事項

本レポートの掲載内容には細心の注意を払っていますが、正確性 や更新時期を保証するものではなく、掲載情報の更新・誤りなど によって生じたトラブル・損失および損害に対しても責任を負うも のではありません。